



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月12日

上場会社名 和弘食品株式会社 上場取引所 東 札
 コード番号 2813 URL http://www.wakoushokuhin.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 加世田 十七七
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 藤井 一真 TEL 0134(62)0505
 定時株主総会開催予定日 2023年6月23日 配当支払開始予定日 2023年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|--------|------|------|-------|-------|-------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期 | 13,502 | 17.5 | 972 | 110.7 | 1,035 | 120.7 | 1,253 | 171.8 |
| 2022年3月期 | 11,490 | - | 461 | - | 469 | - | 461 | - |

(注) 包括利益 2023年3月期 1,487百万円 (123.3%) 2022年3月期 666百万円 (-%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2023年3月期 | 1,516.69 | - | 25.7 | 10.9 | 7.2 |
| 2022年3月期 | 561.31 | - | 12.1 | 5.5 | 4.0 |

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 -百万円 2022年3月期 -百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、対前期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 10,116 | 5,607 | 55.4 | 6,775.44 |
| 2022年3月期 | 8,855 | 4,144 | 46.8 | 5,035.80 |

(参考) 自己資本 2023年3月期 5,607百万円 2022年3月期 4,144百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年3月期 | 1,349 | △244 | △665 | 1,781 |
| 2022年3月期 | 571 | △229 | △189 | 1,265 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年3月期 | - | 0.00 | - | 50.00 | 50.00 | 41 | 8.9 | 1.1 |
| 2023年3月期 | - | 0.00 | - | 65.00 | 65.00 | 53 | 4.3 | 1.4 |
| 2024年3月期(予想) | - | 0.00 | - | 50.00 | 50.00 | | 11.9 | |

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|------|-------|------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 6,980 | 5.8 | 161 | △65.6 | 205 | △61.0 | 143 | △83.3 | 173.11 |
| 通期 | 13,906 | 3.0 | 436 | △55.1 | 496 | △52.1 | 348 | △72.2 | 421.77 |

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|----------|----------|----------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2023年3月期 | 943,319株 | 2022年3月期 | 949,319株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期 | 121,663株 | 2022年3月期 | 126,263株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2023年3月期 | 826,245株 | 2022年3月期 | 821,526株 |

（参考）個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|------|------|---|------|---|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期 | 10,667 | 11.1 | 241 | - | 296 | - | 245 | 421.5 |
| 2022年3月期 | 9,599 | - | 20 | - | 17 | - | 47 | - |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 297.64 | - |
| 2022年3月期 | 57.41 | - |

（注）「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前事業年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、対前期増減率は記載しておりません。

（2）個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|----------|-------|---|-------|---|--------|---|----------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 2023年3月期 | 8,641 | | 3,829 | | 44.3 | | 4,627.11 | |
| 2022年3月期 | 8,223 | | 3,567 | | 43.4 | | 4,333.98 | |

（参考）自己資本 2023年3月期 3,829百万円 2022年3月期 3,567百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 5,634 | 6.6 | △10 | - | 17 | △90.8 | 4 | △97.0 | 5.51 |
| 通期 | 11,124 | 4.3 | 94 | △60.7 | 124 | △57.9 | 74 | △69.8 | 89.93 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、P4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、TDnetで2023年5月12日（金）に開示し、同日当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (会計方針の変更) | 12 |
| (セグメント情報等) | 13 |
| (1株当たり情報) | 16 |
| (重要な後発事象) | 16 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化に向けた動きもあり個人消費が持ち直すなど期待感が高まりました。しかしながら、エネルギー・原材料及び物流コストの上昇等の影響による物価高騰などにより先行きは依然として不透明な状況が続いております。

調味料業界におきましては、コロナ禍における肉食需要の高まりが継続するとともに、行動制限の緩和等により外食市場の売上も回復してまいりました。

一方、世界経済は、新型コロナウイルス感染症対策の進展と行動制限の緩和により経済活動の正常化が進んだものの、ウクライナ情勢の長期化、これらに基づくエネルギー価格や原材料価格の上昇など、企業を取り巻く事業環境は厳しく、不透明な状況となっております。

こうした状況の中で当社グループは、「三つの誠実」実現に向けて抜本的な企業体質・経営体制の改革、意識改革による構造改革に取り組みながら、引続き業務用調味料市場の開拓、拡大に注力するとともに、生産性の向上に注力してまいりました。

①売上高

売上高は、13,502百万円(前期比17.5%増)となりました。

日本セグメントにおいては、新型コロナウイルス感染症における行動制限の緩和等により、外食市場向け業務用調味料売上が回復してきたことから、売上高は10,667百万円(前期比11.1%増)となりました。

米国セグメントにおいては、新型コロナウイルス感染症の収束から外食需要の回復が見られたこと等により外食市場向け業務用調味料の販売が引続き堅調に推移していることから、売上高は3,005百万円(前期比45.8%増)となりました。

②営業損益

営業利益は972百万円(前期比110.7%増)となりました。

日本セグメントにおいては、売上が回復し営業利益は241百万円(前期比1,072.2%増)となりました。

米国セグメントにおいては、生産性の向上とコスト削減に継続的に取り組んだ結果により、営業利益は712百万円(前期比66.9%増)となりました。

③経常損益

経常利益は1,035百万円(前期比120.7%増)となりました。

日本セグメントにおいては、受取保険金による収入があり経常利益は296百万円(前期比1,576.9%増)となりました。

米国セグメントにおいては、受取賃貸料による収入が影響し、経常利益は737百万円(前期比67.2%増)となりました。

④親会社株主に帰属する当期純損益

親会社株主に帰属する当期純利益は1,253百万円(前期比171.8%増)となりました。

日本セグメントにおいては、法人税等の計上により、当期純利益は245百万円(前期比421.5%増)となりました。

米国セグメントにおいては、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額の計上により、当期純利益は1,005百万円(前期比147.4%増)となりました。

この結果、当連結会計年度における親会社株主に帰属する1株当たり当期純利益は1,516円69銭となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,260百万円増加し10,116百万円となりました。(前期比14.2%増)

流動資産は前連結会計年度末に比べて1,030百万円増加し、5,495百万円となりました。(前期比23.1%増)これは主に現金及び預金の増加517百万円、受取手形及び売掛金の増加144百万円、商品及び製品の増加251百万円、原材料及び貯蔵品の増加93百万円等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて230百万円増加し、4,620百万円となりました。(前期比5.3%増)これは主に投資有価証券の増加60百万円、繰延税金資産の増加258百万円等によるものです

(負債の部)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて202百万円減少し4,508百万円となりました。

(前期比4.3%減)

流動負債は前連結会計年度末に比べて191百万円増加し、3,481百万円となりました。(前期比5.8%増)これは主に買掛金の増加88百万円、賞与引当金の増加113百万円等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて393百万円減少し、1,027百万円となりました。(前期比27.7%減)これは主に長期借入金の減少395百万円等によるものです。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,462百万円増加し5,607百万円となりました。(前期比35.3%増)これは主に親会社株主に帰属する当期純利益1,253百万円の計上等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて516百万円増加し1,781百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べて778百万円多い1,349百万円の収入となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益1,017百万円の計上、減価償却費458百万円の計上及び仕入債務の増加79百万円等による資金の増加が売上債権の増加121百万円、棚卸資産の増加302百万円等による資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べて15百万円支出が増加し244百万円の支出となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出245百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べて476百万円支出が増加し665百万円の支出となりました。

これは主に短期借入金の返済による支出100百万円及び長期借入金の返済による支出440百万円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2019年3月期 | 2020年3月期 | 2021年3月期 | 2022年3月期 | 2023年3月期 |
|---------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 (%) | 48.8 | 43.3 | 42.8 | 46.8 | 55.4 |
| 時価ベースの 自己資本比率 (%) | 27.9 | 24.0 | 26.2 | 26.5 | 62.7 |
| キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年) | 3.7 | 12.3 | 9.4 | 5.0 | 1.7 |
| インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍) | 146.5 | 42.9 | 30.5 | 50.7 | 127.8 |

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算をしております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除）により算出しております。

3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」を用いております。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、経済活動の制限緩和がある一方で、輸送費や原材料及びエネルギー等のコスト上昇などに加え、世界的な金融不安の高まりなどから今後も引続き厳しい状況が続くものと予想されます。

調味料業界におきましては、行動制限の緩和等により外食市場が回復しつつある一方で、物価の高騰や光熱費等のコスト上昇等に伴う節約志向の強まりや実質賃金の低迷により個人消費の回復が遅れる可能性もあり、引続き厳しく不透明な環境が継続すると予想されます。

これらにより、次期の連結業績見通しにつきましては、売上高13,906百万円、営業利益436百万円、経常利益496百万円、親会社株主に帰属する当期純利益348百万円を見込んでおります。

なお、上記連結業績見通しにつきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の新型コロナウイルス感染症の拡大あるいは収束の状況等によって大きく変動する可能性があります。業績予想の修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を適用しております。

IFRS（国際財務報告基準）の適用については、グローバル展開・内外の情勢等を踏まえながら、今後検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当連結会計年度 (2023年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,273,855 | 1,791,269 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,776,977 | 1,920,979 |
| 商品及び製品 | 668,034 | 919,724 |
| 仕掛品 | 53,109 | 41,822 |
| 原材料及び貯蔵品 | 625,222 | 718,898 |
| 前払費用 | 64,823 | 79,628 |
| その他 | 3,690 | 23,595 |
| 貸倒引当金 | △66 | - |
| 流動資産合計 | 4,465,646 | 5,495,919 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 4,701,542 | 4,738,906 |
| 減価償却累計額 | △2,870,023 | △2,964,018 |
| 建物及び構築物 (純額) | 1,831,518 | 1,774,888 |
| 機械装置及び運搬具 | 3,038,931 | 3,176,104 |
| 減価償却累計額 | △2,415,368 | △2,557,326 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 623,562 | 618,777 |
| 土地 | 1,124,864 | 1,152,630 |
| リース資産 | 621,812 | 648,040 |
| 減価償却累計額 | △493,015 | △553,722 |
| リース資産 (純額) | 128,797 | 94,317 |
| 建設仮勘定 | 23,335 | 63,668 |
| その他 | 325,590 | 327,734 |
| 減価償却累計額 | △277,752 | △280,007 |
| その他 (純額) | 47,837 | 47,727 |
| 有形固定資産合計 | 3,779,916 | 3,752,010 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 185,693 | 125,659 |
| ソフトウェア仮勘定 | 6,072 | 5,805 |
| その他 | 10 | 228 |
| 無形固定資産合計 | 191,775 | 131,692 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 147,135 | 207,225 |
| 出資金 | 1,010 | 1,010 |
| 長期前払費用 | 3,521 | 6,813 |
| 退職給付に係る資産 | 53,557 | 47,290 |
| 役員に対する保険積立金 | 74,301 | 69,805 |
| 繰延税金資産 | 64,775 | 323,477 |
| 敷金及び保証金 | 70,529 | 77,838 |
| 会員権 | 3,456 | 3,456 |
| 破産更生債権等 | 63 | - |
| 貸倒引当金 | △63 | - |
| 投資その他の資産合計 | 418,286 | 736,916 |
| 固定資産合計 | 4,389,978 | 4,620,619 |
| 資産合計 | 8,855,625 | 10,116,539 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当連結会計年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 932,638 | 1,020,665 |
| 短期借入金 | 1,100,000 | 1,000,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 440,896 | 395,896 |
| リース債務 | 66,526 | 63,525 |
| 未払金 | 442,170 | 515,033 |
| 未払費用 | 47,471 | 64,039 |
| 未払法人税等 | 48,596 | 62,373 |
| 未払消費税等 | 17,433 | 49,097 |
| 預り金 | 8,321 | 8,595 |
| 賞与引当金 | 178,946 | 292,802 |
| その他 | 6,985 | 9,638 |
| 流動負債合計 | 3,289,986 | 3,481,667 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,157,880 | 761,984 |
| リース債務 | 76,109 | 38,881 |
| 役員退職慰労引当金 | 151,765 | 165,028 |
| 執行役員退職慰労引当金 | 10,445 | 10,486 |
| 資産除去債務 | 23,475 | 23,475 |
| その他 | 1,218 | 27,285 |
| 固定負債合計 | 1,420,894 | 1,027,140 |
| 負債合計 | 4,710,880 | 4,508,807 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,413,796 | 1,413,796 |
| 資本剰余金 | 1,379,977 | 1,388,335 |
| 利益剰余金 | 1,345,367 | 2,557,373 |
| 自己株式 | △225,124 | △216,922 |
| 株主資本合計 | 3,914,016 | 5,142,582 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 40,425 | 81,637 |
| 為替換算調整勘定 | 190,303 | 383,511 |
| その他の包括利益累計額合計 | 230,728 | 465,148 |
| 純資産合計 | 4,144,745 | 5,607,731 |
| 負債純資産合計 | 8,855,625 | 10,116,539 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 11,490,937 | 13,502,389 |
| 売上原価 | 8,602,355 | 9,845,256 |
| 売上総利益 | 2,888,582 | 3,657,132 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運送費及び保管費 | 606,666 | 685,187 |
| 役員報酬 | 130,716 | 159,839 |
| 貸倒引当金繰入額 | — | △66 |
| 給料手当及び賞与 | 731,340 | 759,994 |
| 賞与引当金繰入額 | 80,742 | 124,826 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 12,638 | 22,541 |
| 執行役員退職慰労引当金繰入額 | 2,167 | 2,375 |
| 退職給付費用 | 15,540 | 17,803 |
| 法定福利費 | 166,418 | 177,774 |
| 旅費及び通信費 | 87,135 | 110,196 |
| 租税公課 | 45,505 | 51,835 |
| 減価償却費 | 112,599 | 117,369 |
| 賃借料 | 76,092 | 76,572 |
| 支払報酬 | 98,894 | 106,146 |
| その他 | 260,772 | 272,507 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 2,427,230 | 2,684,905 |
| 営業利益 | 461,351 | 972,226 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 13 | 10 |
| 受取配当金 | 2,415 | 2,412 |
| 為替差益 | 8,711 | 39,517 |
| 受取賃貸料 | 16,109 | 16,735 |
| 受取保険金 | 20,482 | 37,089 |
| その他 | 6,960 | 8,004 |
| 営業外収益合計 | 54,694 | 103,770 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 11,269 | 10,561 |
| デリバティブ損失 | — | 28,028 |
| 製品回収関連費用 | 34,914 | — |
| その他 | 530 | 1,797 |
| 営業外費用合計 | 46,714 | 40,386 |
| 経常利益 | 469,331 | 1,035,610 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 29,386 | 2 |
| 投資有価証券償還益 | 1,248 | 1,248 |
| 特別利益合計 | 30,634 | 1,250 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 4,905 | 12,291 |
| 減損損失 | — | 7,456 |
| 特別損失合計 | 4,905 | 19,747 |
| 税金等調整前当期純利益 | 495,060 | 1,017,112 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 60,006 | 45,168 |
| 法人税等調整額 | △26,072 | △281,215 |
| 法人税等合計 | 33,933 | △236,046 |
| 当期純利益 | 461,126 | 1,253,159 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 461,126 | 1,253,159 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 461,126 | 1,253,159 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 693 | 41,212 |
| 為替換算調整勘定 | 204,471 | 193,208 |
| その他の包括利益合計 | 205,165 | 234,420 |
| 包括利益 | 666,291 | 1,487,579 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 666,291 | 1,487,579 |
| 非支配株主に係る包括利益 | - | - |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 1,413,796 | 1,376,644 | 908,800 | △232,923 | 3,466,317 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △24,559 | | △24,559 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 461,126 | | 461,126 |
| 自己株式の処分 | | 3,332 | | 7,799 | 11,132 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | 3,332 | 436,566 | 7,799 | 447,698 |
| 当期末残高 | 1,413,796 | 1,379,977 | 1,345,367 | △225,124 | 3,914,016 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|---------------|-----------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 39,731 | △14,168 | 25,563 | 3,491,880 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △24,559 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | 461,126 |
| 自己株式の処分 | | | | 11,132 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 693 | 204,471 | 205,165 | 205,165 |
| 当期変動額合計 | 693 | 204,471 | 205,165 | 652,864 |
| 当期末残高 | 40,425 | 190,303 | 230,728 | 4,144,745 |

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 1,413,796 | 1,379,977 | 1,345,367 | △225,124 | 3,914,016 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △41,152 | | △41,152 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 1,253,159 | | 1,253,159 |
| 自己株式の処分 | | 8,358 | | 8,201 | 16,560 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | 8,358 | 1,212,006 | 8,201 | 1,228,566 |
| 当期末残高 | 1,413,796 | 1,388,335 | 2,557,373 | △216,922 | 5,142,582 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 純資産合計 |
|----------------------|--------------|----------|---------------|-----------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | 40,425 | 190,303 | 230,728 | 4,144,745 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △41,152 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | 1,253,159 |
| 自己株式の処分 | | | | 16,560 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | 41,212 | 193,208 | 234,420 | 234,420 |
| 当期変動額合計 | 41,212 | 193,208 | 234,420 | 1,462,986 |
| 当期末残高 | 81,637 | 383,511 | 465,148 | 5,607,731 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 495,060 | 1,017,112 |
| 減価償却費 | 480,958 | 458,329 |
| 減損損失 | - | 7,456 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △12 | △129 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 51,465 | 113,856 |
| 退職給付に係る資産の増減額 (△は増加) | 2,614 | 6,266 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 10,738 | 13,383 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,429 | △2,423 |
| 支払利息 | 11,269 | 10,561 |
| デリバティブ評価損益 (△は益) | - | 28,028 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △1,248 | △1,248 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | △29,386 | △2 |
| 固定資産除却損 | 4,905 | 12,291 |
| 為替差損益 (△は益) | 117 | △32,295 |
| 受取保険金 | △20,482 | △37,089 |
| 製品回収関連費用 | 34,914 | - |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △115,876 | △121,241 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △375,194 | △302,261 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 86,962 | 79,342 |
| 前払費用の増減額 (△は増加) | △9,039 | △8,455 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | 431 | △6,264 |
| 長期前払費用の増減額 (△は増加) | △2,246 | △3,291 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △14,567 | 51,920 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △668 | 30,177 |
| その他 | 42,782 | 32,127 |
| 小計 | 651,069 | 1,346,152 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,429 | 8,958 |
| 保険金の受取額 | - | 37,089 |
| 利息の支払額 | △11,328 | △9,550 |
| 製品回収関連費用の支払額 | △34,914 | - |
| 法人税等の支払額 | △36,135 | △32,757 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 571,119 | 1,349,893 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △294,500 | △245,857 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 68,584 | 23,002 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △8,371 | △13,968 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,559 | △1,543 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 2,000 | 2,000 |
| 投資その他の資産の増減額 (△は増加) | 4,529 | △8,133 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △229,317 | △244,500 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | - | △100,000 |
| 長期借入れによる収入 | 400,000 | - |
| 長期借入金の返済による支出 | △466,994 | △440,896 |
| リース債務の返済による支出 | △97,871 | △83,919 |
| 配当金の支払額 | △24,559 | △41,152 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △189,425 | △665,968 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 61,931 | 77,204 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 214,308 | 516,628 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,051,017 | 1,265,325 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,265,325 | 1,781,954 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(米国財務会計基準審議会会計基準編纂書(ASC)第842号「リース」の適用)

米国会計基準を採用している在外連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、ASC第842号「リース」を適用しております。

これにより、当該在外連結子会社における借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することといたしました。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置で認められている、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当連結会計年度の期首において、有形固定資産の「その他(純額)」が36,213千円、流動負債の「その他」が16,768千円及び固定負債の「その他」が19,445千円増加しております。なお、当連結会計年度の損益計算書に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、食品製造事業を行っております。また、現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは地域別のセグメントで構成されており、「日本」、「米国」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失の数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 合計 |
|-----------------------|-----------|-----------|------------|------------|------------|
| | 日本 | 米国 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,429,681 | 2,061,256 | 11,490,937 | - | 11,490,937 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 169,611 | - | 169,611 | △169,611 | - |
| 計 | 9,599,293 | 2,061,256 | 11,660,549 | △169,611 | 11,490,937 |
| セグメント利益 | 20,566 | 427,238 | 447,804 | 13,546 | 461,351 |
| セグメント資産 | 8,223,402 | 2,453,908 | 10,677,310 | △1,821,684 | 8,855,625 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 424,101 | 56,856 | 480,958 | - | 480,958 |
| 減損損失 | - | - | - | - | - |

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 合計 |
|-----------------------|------------|-----------|------------|------------|------------|
| | 日本 | 米国 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 10,496,904 | 3,005,485 | 13,502,389 | - | 13,502,389 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 170,390 | - | 170,390 | △170,390 | - |
| 計 | 10,667,295 | 3,005,485 | 13,672,780 | △170,390 | 13,502,389 |
| セグメント利益 | 241,089 | 712,860 | 953,949 | 18,277 | 972,226 |
| セグメント資産 | 8,641,665 | 3,645,942 | 12,287,608 | △2,171,068 | 10,116,539 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 390,616 | 67,676 | 458,292 | - | 458,292 |
| 減損損失 | 7,456 | - | 7,456 | - | 7,456 |

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------|---------|---------|
| セグメント間取引消去 | 28,028 | 30,579 |
| 棚卸資産の調整額 | △14,481 | △12,302 |
| 合計 | 13,546 | 18,277 |

セグメント資産

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|------------|------------|------------|
| セグメント間取引消去 | △1,811,620 | △2,162,518 |
| 棚卸資産の調整額 | △10,064 | △8,550 |
| 合計 | △1,821,684 | △2,171,068 |

2. セグメント利益及びセグメント資産は、それぞれ連結財務諸表の営業利益及び資産合計と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

地域ごとの情報は、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

地域ごとの情報は、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

単位（千円）

| | 日本 | 米国 | 会社・消去 | 合計 |
|------|-------|----|-------|-------|
| 減損損失 | 7,456 | — | — | 7,456 |

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 5,035.80円 | 6,775.44円 |
| 1株当たり当期純利益 | 561.31円 | 1,516.69円 |

- (注) 1. 1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (千円) | 461,126 | 1,253,159 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | - | - |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円) | 461,126 | 1,253,159 |
| 普通株式の期中平均株式数 (株) | 821,526 | 826,245 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません